

1 2月の生活目標

「寒さに負けずに生活しよう」

生活指導部

朝晩はめっきり寒くなり、冬の訪れを感じさせる今日この頃です。児童も寒そうに登校してくる子が増えてきたように感じられます。登校してくる児童の中には、ポケットに手を入れたままの児童が見受けられます。

小学校がランドセルで登校している理由の一つに「両手を空ける」ということがあります。転倒した際など両手がすぐに動かせる状態にないと思わぬ大けがにつながることもあるからです。「寒さで思わずポケットに…」ということは分かりますが、安全の為、寒い季節も手は出して生活することを心掛けさせたいと思います。

また、寒い冬を乗り切るためには、寒さに負けない体づくりも大切です。学校では冬の期間、マラソン（持久走）や縄跳びで体づくりをすることを推奨しています。寒さが厳しくなるとつい朝の登校が遅くなり、朝マラソンに参加できない児童も増えてきます。また、休み時間も教室で過ごしていることも多くなります。体調を考えながらではありますが、日頃から寒さに負けない体力づくりを心掛けていくことが大切であると考えます。

そして、元気よく体を動かした後は、きちんと手洗い、うがいをすることも、とても大切です。寒さが厳しくなっても、規則正しい生活、日々の運動、偏りのない食事、衛生習慣を守っていくことが体調管理の何よりの対策であると思います。寒さに負けない生活を意識できるよう指導してまいります。



「地域・保護者ととともに」

副校長 日原 茂貴

1 1月は、「まちぐるみ運動会」、「赤羽小地区防災訓練」等の地域の行事に参加しました。子供たちだけでなく、地域・保護者の皆様も大勢参加されていました。本校で行われた学校公開や音楽会におきましても、多くの地域・保護者の皆様にご来校いただき、子供たちの活動に温かいお言葉やご助言をいただきました。行事だけでなく、授業に参加していただいたり、登下校の見守りしていただいたりするなど、多くの地域・保護者の皆様にご協力を得て学校の教育活動は成り立っています。今後も子供たちが安全に楽しく生活していけるように地域・保護者の皆様と連携をしながら教育活動に取り組んでまいりたいと思います。

今月は「学校関係者評価」を行います。今年度の教育活動への評価をいただき、教育活動の改善を図ってまいります。ご協力をよろしくお願いいたします。

1 2月の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	日	
2	月	全校朝会 委員会
3	火	
4	水	安全指導
5	木	
6	金	
7	土	大縄大会
8	日	
9	月	全校朝会 港区子どもサミット(代表児童)
10	火	
11	水	児童集会
12	木	
13	金	港区教育委員会研究奨励校研究発表会
14	土	
15	日	
16	月	全校朝会 音楽鑑賞教室(5年) 6時間授業(4・5・6年)
17	火	郷土博物館見学(3年)
18	水	英語集会 避難訓練
19	木	
20	金	
21	土	もちつき大会(5年)
22	日	
23	月	全校朝会 クラブ
24	火	給食終 5時間授業 特別時程
25	水	終業式 大掃除 午前授業
26	木	冬季休業日(始 1月7日まで)
27	金	閉庁期間始(1月5日まで)
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

※ 天候等により、予定を変更することがあります。
詳しくは、学年だより・学級だよりをご覧ください。

1 2月1 3日（金）の研究発表会について

各学年の下校時間は下記のとおりです。

◎4時間授業 午後1時1 0分下校の学級
1年2・3組、2年2・3組、3年2組、
4年1・2組、5年2組、6年2組

◎5時間授業 午後2時3 0分下校の学級
1年1組、2年1組、3年1組、4年3組
5年1組、6年1組、ひまわり学級



赤羽だより

12月号



令和元年1 2月2日（月） 港区立赤羽小学校

考えよう相手の気持ち 未来へつなげよう違いを認め合う心

校長 宮崎 直人

師走に入り、ポインセチアの紅色が華やぐ季節となりました。校庭には、色鮮やかな葉が舞い落ちています。2学期もあと3週間余りになり、どの学年もまとめの学習を頑張っているところです。

さて、1 2月には、全国で人権に関する大きな取組があります。それは、「人権デー」と「人権週間」です。

私たちは皆、自分の存在と尊厳が守られ、自由に幸せを追い求めることのできる権利「人権」を持っています。しかし、いじめや虐待など、他者の人権を考えないような問題が後を絶ちません。

私たちは家庭や地域、職場、学校などで多くの人と関わり合いをもって生きています。その中で、一人一人が自分らしく生き、そして、他の人たちとともに皆が幸せに生きていくためには、互いの個性を尊重し、認め合うことが必要です。私たちにとって大切なことは、誰もが幸せに暮らせるよう、互いを思いやり、生活習慣・文化・価値観などの多様性や人権を尊重する社会を築いていくことです。

そこで、法務省と全国人権擁護委員連合会が、毎年1 2月1 0日の「人権デー」を最終日とする1 週間（1 2月4日から同月1 0日まで）を「人権週間」と定めています。今年度の「第7 1回人権週間」では、啓発活動重点目標を「みんなで築こう人権の世紀 ～考えよう相手の気持ち 未来へつなげよう違いを認め合う心～」として、様々な活動が行われます。港区においても、1 2月1 3日に高輪区民センターで、講演と映画の集いが行われます。

学校においても、全校朝会で、人権に関する校長講話を行います。各学年・学級でも「相手の気持ちを考える」機会をつくり、「違いを認め合える心」を育んでいきたいと考えています。

人権課題には、「女性」「子供」「高齢者」「障害者」「同和問題」「アイヌの人々」「外国人」「H I V感染者・ハンセン病患者等」「犯罪被害者やその家族」「インターネットによる人権侵害」「北朝鮮による拉致問題」「災害に伴う人権問題」「ハラスメント」「性同一性障害者」「性的指向」「路上生活者」等がありますが、どれも深刻で、解決すべき喫緊の課題です。

本校においても、人権課題「子供」（いじめ問題）をはじめ、様々な人権課題について学ぶ機会をつくり、「自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めること」ができるとともに、人権課題に関わる差別意識の解消を目指して自ら行動することができる児童を育てたいと考えています。

「児童一人一人が楽しいと感じる体育」

本校では、平成2 9年度より校内研究を「体育科」として行ってきました。また、昨年度と今年度は「平成3 0年度・令和元年度 港区教育委員会研究奨励校」の指定をいただき、研究主題を「児童一人一人が楽しいと感じる体育」として、全ての児童が、楽しく、安心して運動に取り組むことができるようにするにはどのようにすればよいか研究し、指導等の在り方について改善を図りました。

その成果の一端を、「研究発表会」として1 2月1 3日（金）に発表いたします。当日は、港区内外の学校の先生方が来校されます。保護者の皆様、地域の皆様も、ぜひ、授業等をご覧いただければと考えております。時程等につきましては、別紙「研究発表会のご案内」をご覧ください。お待ちしております。



音楽会を 終えて

11月15日（金）16日（土）に音楽会を行いました。「奏」をテーマに1年生から6年生までが、互いの音を大切に聴き合うこと、友達と音を重ねることの楽しさを感じられたのではないかと思います。本番を迎えるまで、決して楽な道のりではありませんでした。難しい曲、初めての楽器、「自分一人ではできていても友達と合わせることは難しい」ということを感じながらも、助け合いながら乗り越えることができました。この経験を糧に、仲間と協力して様々なことに挑戦していったほしいと思います。保護者鑑賞日には、多くの方に鑑賞していただきありがとうございました。

1年生

1年生にとっては初めての音楽会でした。合唱「にじ」では、口を大きく開けて歌うこと、97人で手話を揃えることを目標に取り組みました。合奏「こいぬのマーチ」では、今までに学習した鍵盤ハーモニカ以外にも様々な楽器に挑戦しました。4拍子、3拍子、短調など、様々なリズムや音の高さで演奏しました。友達と協力することの大切さや、努力することの尊さを学ぶことができた音楽会でした。この経験を生かし、これからも頑張ります。

3年生

初めての楽器「リコーダー」を、見事マスターすることができました。音を出すことで精一杯だった初めの頃から、テンポの速い曲を演奏するまでに成長した3年生。朝の時間を使ってたくさん練習しました。「努力はうそをつかない」という言葉の意味を3年生の一生懸命な姿を見て改めて考えることができました。「こころひとつに」すれば、素晴らしいことを成し遂げられる。今後の学校生活に生かしていきたいと思います。

5年生

3度目の音楽会が終わりました。合唱「翼を広げて」では、歌詞に込められた思いを意識して表現しました。特に歌詞の最後「羽ばたいていこう、今・・・」の部分は、透明感のある声で歌いました。合奏「Summer Road」では、暖かい夏の日の帰り道をイメージして演奏しました。それぞれの楽器のソロパートや曲想の変化を中心に練習し、本番を迎えました。5年生にとって最後の音楽会は、思い出に残る音楽会となり、大成功でした。

ひまわり

1・2年生にとって、初めての音楽会、5・6年生にとっては最後の音楽会でした。合奏も歌も5・6年生がリードをしてくれました。合奏の「ひげじいさん変奏（装）曲」では、鍵盤ハーモニカ、手作りのペットボトル楽器、リコーダー、木琴を使って次々と変奏（装）しました。「はらぺこあおむし」の歌では、上級生が立派にリードして、絵本の世界を素敵に表現することができました。協力して完成させた経験をこれからに生かしていきます。

2年生

2年生にとって、初めての音楽会。合唱・合奏と「71人で心をついに！」を目標に頑張りました。合唱「BINGO」では、英語の歌詞や手拍子にも挑戦し、元気いっぱい歌いました。合奏「ミッキーマウスマーチ」では、鍵盤ハーモニカ、木琴、鉄琴、オルガン、大太鼓、小太鼓、シンバル、トライアングルが、お互いの音色を聞きながら、一緒に行進して進んでいく気持ちで演奏しました。本番当日の緊張感もよい経験となりました。

4年生

4年生は、合唱「Let's sing a song」、合奏「ソラシドれん太鼓」を演奏しました。合唱では、2つのパートに分かれて歌いました。4年生らしい明るく元気な歌声をお届けできるよう、練習に取り組みしました。合奏では、太鼓、ティンパニ、オルガン、鉄琴、木琴、鍵盤ハーモニカ、鐘、リコーダーが賑やかに演奏しました。心をついにして、迫力のある演奏ができたことに、子供たちは達成感をもって音楽会を終えることができました。

6年生

6年生にとって、小学校生活最後の音楽会。合唱「君を忘れない」では、歌詞に込められた想いが伝わるよう、一つ一つの言葉を大切に、丁寧に歌いました。合奏「ファランドール」では、周りの速さに合わせて正確に演奏することを目指し、何度も練習しました。本番は、練習以上に迫力のある演奏を披露することができ、会場に響き渡るアンコールの声に、子供たちは達成感を感じたようでした。卒業へ向けて、成長するよい機会となりました。

「かっこいい」2年生への道

2年担任 宇佐美 真美・小澤 映美・市川 春佳



2年生なり、あっという間に2学期の終わりが近付いてきています。4月にピカピカの1年生を迎え、1年生の手本になるべく「かっこいい」2年生を目指して、頑張ってきました。2年生の教室に行くには、1年生の教室の前を通ります。常に「1年生に恥ずかしくない2年生」としての行動を心掛けています。その1年生とは、春の遠足や学校探検、どんぐりひろいなど、様々な場面で一緒に活動してきました。

そして、11月には「秋フェスタ」が行われました。この秋フェスタは、1、2年生の各クラスがそれぞれにどんぐりを使ったゲームや工作を行うお店を企画し、近隣の幼稚園や保育園も招待し、行った行事です。2年生となった今年は、各クラスのお店の運営以外にも、始めの会と終わりの会の司会や始めの言葉・終わりの言葉を分担し、行いました。日頃毎日一緒に活動していると、その成長になかなか気付けないところもありますが、こういった行事での様子を見ると、「しっかりお兄さん・お姉さんの顔」になった子供たちの姿に出会うことができました。お店の準備をしている時にも、「たくさんお客さんが来るはずだから、こうするといいんじゃない?」「スムーズに進めるには、こういうことに気を付けるといいと思うよ」など、昨年の秋フェスタや今年1学期に行った赤羽ふれあい祭りでの経験を生かした意見や考えがたくさん出てきました。準備を進める中では、意見の衝突もありましたが、できる限り自分たちで相談し、解決しながら進めていくことができました。

そして、11月の音楽会を通して、さらに学年として一つに団結する経験ができた2年生です。

今度は、大縄大会へ向けて、クラスごとに団結し取り組んでいます。切磋琢磨しながら、3年生へ向けて、さらに大きく成長できることを願いながら、残り4か月を有意義なものにしていければと思っています。

2年生のさらなる成長にご期待ください！